



商工あみ

URL:<http://www.ami-shoko.com> e-mail:ami46@peach.ocn.ne.jp

◆ 優良從業員表彰 ◆



この表彰は商工会員企業に従事する者の勤労意欲を高めるため他の模範とするに足る優良従業員に対し表彰を行い、地域商工業の向上と雇用者の認識を深めるために実施しております。

通常総代会の場において多数の総代に見守られながら、勤続15年以上、10年以上、5年以上の会員従業員の方々の優良従業員表彰が行われました。表彰されたのは理想科学工業・(有)樂生・(有)高山商店・(株)杉山電気・(株)都市電設・(有)丸愛・(株)美都住建・(有)筑波空調・(有)サクセススイードの計17名の従業員の皆様です。今後のご活躍をご祈念いたしております。

恒例の従業員福利厚生事業（日帰り旅行）も実施し、会員研修事業として、健康診断や各種講演会を実施した。

○会員福祉共済の推進

毎年多数のケガに対応しており、利用実績も多い福祉共済の加入促進。

○広報事業

広報紙「商工あみ」の発行や会員ホームページの加除更新により情報発信を継続。

世の中は商工会の設立当初と比べて大きく変わりましたが、景況や環境が変化しても、顧客ニーズとして求められている商品、サービスを探り、応えていく努力は、昔も今も変わりがないと思います。「お客様に満足して頂けない企業は淘汰される」という厳しい基本原則は、商工会も同様です。数ある認定支援機関のひとつとして、会員満足度向上や会員メリットを明確にした活動をしていかなければ、商工会ですら淘汰されてもおかしくはないという危機意識をもつて今後の事業の企画運営に取組んでいきたいと思います。

会員が商工会に加入している意義、会員メリットをより明確に打ち出せる体制や事業の推進については、会員の声を集めて、今の時代に合わせて柔軟に変化し、前例や過去のやり方に固執せず、新しい意見や方法、視点を積極的に取り入れ、年齢・世代・立場を超えたコミュニケーションを図りたいと思います。また、新たな事業の立ち上げの際には、役職員全員が「事業の目標とゴール」を共有し、自分の役割を理解し、責任を持つてその役割を果たすための行動により事業の推進に取り組んでいきたいと思います。

会員の皆様におかれましては、今後とも阿見町商工会事業へのご理解と積極的な参加・ご協力をよろしくお願ひ致します。

会長あこやけ（抜粋）



第55回を迎えた通常総代会は
多数のご来賓と総代の皆様に
より盛大に開催できました。



今年の議長は理事の広瀬和巳氏が指名され、スムーズな議事進行のもと、全ての議案は承認・可決されました。

第55回通常総代会

平成27年度 事業報告

20年度
事業計画

商工会は日々変化する環境に機敏に対応し、地域活性化や振興に資するタネを見出すことが重要な役割です。

物産面では会員事業者の協力による「あみ産いちご」や「阿見グリーンメロン」を活用したスイーツフエアを推進し、「予科練の街 あみ」に繋がる新商品開発と発売について慎重に検討し、より充実した商品展開を図り、道の駅に繋がる課題も検討します。

地域に対する大きな事業としては、「まい・あみとくとくクーポン券（総額5千万円）」「くらまつり（4月）」「まい・あみ・まつり模擬店（8月）」「商工まつり（10月）」「新春の集い（1月）」を開催して参ります。

レーズ「商工会は、行きます
聞きます 提案します(会員満足向上運動)のもと、巡回・窓口指導や経営革新、補助金等の個別相談の強化、会員増強、地域貢献活動などを推進します。
また、会員福祉共済と貯蓄・貯蓄の推進や予科練の街クソキの販拡等により自己財源の強化を推進して参ります。

商工会では昨年に続き個別相談に重点をおいた経営発達支援計画を策定し、国の認定を受けることを目標としており、国各種施策を活用した会員伴走計画の支援を展開していくたいと考えております。

私たち小規模事業者は、来るべき増税に向けた対策として、販促や売上向上のための経営計画を立てるなど、今のうちに少しでも体力をつけておくことが重要です。

平成28年度 事業計画



新役員紹介

中野理事（中央）の退任に伴い、役員の補充として、坂本尚道氏（君島）の就任が承認されました。（中野理事、おつかれさまでした。）

収入		平成28年度 収支予算		支出	
県補助金	23,120,249円	34.5%	経営改善普及事業	27,747,398円	41.4%
町補助金	14,956,940円	22.3%	地域総合振興事業費	18,190,000円	27.1%
手数料	4,550,000円	6.8%	管理費	14,996,347円	22.4%
会費	14,600,000円	21.8%	リーディング事業費	5,672,424円	8.5%
その他	9,810,523円	14.6%	その他	431,543円	0.6%
合計	67,037,712円		合計	67,037,712円	



モノが売れないので地域ブランド活性化セミナーを開催。講師は三科公孝氏（中小企業診断士）。地域資源活用の重要性を、分かりやすい実例とシンプルなキーワードを通じて、地域ブランド事業の核となる考え方について学びました。

ただ事業を実施するのではなく、何のためにその事業を実施するのか、地域資源活用の重要なポイントとして「事業目的とゴールの共通認識」の重要性を学ぶことができ、既存事業の在り方について考え方を改めるきっかけとなつた。

講師の三科氏は地域創生の第一人者であり、地域経済の立て直しのノウハウを持っている。また今回の講演会前には町内の発展区域を見て回り、自分の肌で感じた地域の現状を他地域と比較し、町の将来性についても言及して下さるなど、実のある講演内容でマーケティングの大切さを学んだ。

阿見町長をはじめ、国會議員・県議会議員・町議会議員、自衛隊・町内企業・町内外各種団体・諸関係機関、そして式典では会長・来賓より年頭のご挨拶をいただき、懇親会では琴演奏・抽選会・ねば音頭等が催されました。

この集いは、地域内外の幅広い分野で活躍する方々の交流として開催しております。参加者の殆どが団体や企業の長ですので、ビジネスチャンスの場でもあります。たまたま隣り合つた人との会話が新たな取引や発想に繋がることが期待されますので、この機会を今後もご活用下さい。

阿見町長をはじめ、国議員・県議会議員・町議会議員、自衛隊・町内企業・町内外各種団体・諸関係機関、そして式典では会長・来賓より年頭のご挨拶をいただき、懇親会では琴演奏・抽選会・ねば音頭等が催されました。

今年も年頭に「新春の集い」を開催。207名の参加を頂きました。（実行委員長・天田充春理事）

講演会

3/2(水)

「地域経済を救う地域ブランド活性化セミナー」

講師
三科公孝 氏
(中小企業診断士)

講習会

3/28(月)

女性部・寄せ植え講習会

講師
(株)四国造園 萩原 隆氏

講習会

3/28(月)

女性部・寄せ植え講習会

講師
(株)四国造園 萩原 隆氏

お客様と対面する前から『おもてなし』は、始まっている！

開催しました。

お客様を気持ちよくお迎え

できるよう、お客様が最初に

目にする玄関周りを綺麗に装

飾する「寄せ植え講習会」を

青年部はさくらまつり等の

事業だけでなく、こうした地

道な活動も実施しております。

とにかく・・・。

青年部はさくらまつり等の

事業だけでなく、こうした地

道な活動も実施しております。</p

経営革新の取組について一言
「経営革新計画の取組みの際に、個別相談を受けたのですが、商工会の経営指導員さんと中小企業診断士の方との会話から生まれてくる新しい発想と知識を得ることができたことは、自分たちのような家族経営の会社にとって何よりも収穫だったと思います。お客様のニーズを探り当たためには、足元を見つめ直し、様々な角度から世の中を見つめて、自分には何ができるかを考えることが、ビジネスを掴むことなど学ぶことができました。」

テーマ

ペットの手元供養墓の開発と販路開拓

株 佐藤石材店
代表取締役 佐藤 真一
(飯倉)

内容

従来の墓石の設計・施工の業務に加え、生活に溶け込むデザインを採用した「自宅用ペットのお墓」の開発・販売を開始する。

経営革新の取組について一言
「技術面に長くいるため、設計や製造は得意としているのですが、事業計画を立てるという作業は非常に難しく感じていました。個別相談は非常に参考になりました。事業計画を策定するうえで、顧客のニーズや市場の重要さ、新事業に活用できそうな事象に気づくために、周囲に目を配ることの重要さを再認識することができました。」

阿見町商工会
阿見町
JA茨城かすみ

大きくて爽やかな甘さ。
有名じゃないけど
味は負けないよ！

阿見グリーンメロンのスイーツフェア

期間

6月24日(金)～7月18日(月)

★部会長

(井田 真一)

(青年部)

(小松澤 和恵)

(女性部)

(堺 和子)

(女性部)

★副実行委員長

(石部 克彦)

(青年部)

(女性部)

(女性部)

(女性部)

(女性部)

★広報協賛金部会

(井田 真一)

(青年部)

(女性部)

(女性部)

(女性部)

(女性部)

テーマ

はばたけ未来へ！
輝け阿見町!!
まい・あみ・まつり
2016

実行委員紹介

商工会員から次の4名を
推薦しています。

★実行委員長

(石部 克彦)

(青年部)

(女性部)

(女性部)

(女性部)

(女性部)

ご協力宜しくお願ひします。

経営革新の取組について一言
「かねてから、事業計画や経営革新という言葉そのものに難しさを感じていましたが、個別相談を受けてよかったですと思思います。多くの事例を知る指導者との対話は、自分の考えが広がりましたし、頭の中の考えを文字化し、整理する作業により事業計画を効率よくまとめることができました。多少時間はかかりますが、目的達成に向けた準備や行動が明確になつたと思います。また、数字的な部分についても助言や支援を受けられたので経営革新計画の承認も無事に受けれる事ができました。」

経営革新の取組について一言
「現在関わりの深い障がい者施設との関係や事業である酵素玄米おにぎり・弁当屋を発達・進化させる。障がい者が自ら考え、働き、価値を生み出す弁当屋を就労の場として活用することにより、障がい者がイキイキと働く障がい者就労施設への変革を図る。」

経営革新の取組について一言
「従来は、手作り・化学調味料不使用・野菜を中心とした健康に良い弁当店を一人で経営してきたが、自社の成長や売上向上のために販路開拓と生产能力の向上を図る必要がある。今回、生产能力向上を図るために、障がい者の就労施設としての側面を持たせるため受けたスマートな作業手順を採用する。」

経営革新の取組について一言
「当社はX線や可視光線外の光を集光する高精度が要求される特殊ミラーの開発や、望遠鏡レンズ、コート材といった高い技術力を伴うレンズ加工技術が高く評価されている。今回、レンズ研磨面の高精度測定を効率化による取り組みにより、レンズ研磨の製造時間短縮とコスト削減を実現する。この取り組みにより、従来の望遠鏡が持つ欠陥を改善する画期的な望遠鏡を開発を進めています。」

今ある経営資源を活かしつつ新たな事業を始める時、従業員や第三者にその考えを理解してもらうために、自社の事業内容を整理する事が「経営革新」に取組む意義です。自社の経営環境、顧客想定と対応、実施項目、取組内容と一緒に考えてみませんか？

経営革新・承認事例の紹介（阿見町商工会の経営革新支援／個別相談）

**障がい者がイキイキと働ける
障がい者就労支援施設への変革**

ハスノ 実 代表 軽部 富美子 氏 (阿見台)

**新力タティオプトリック型
望遠鏡の開発**

株 日高光学研究所 代表取締役 日高輝久氏 (上郷)



500円以上お買い上げの方に

オリジナル
クリアファイル
プレゼント！

★参加店

アンソレイユ

北大路

パティスリーシエルヴェール

トレビアン洋菓子店

酵素玄米とコーヒーの店ハスノ実

麦のつぶやき

パン工房森の区

★協力店

農産物直売所愛菜園

阿見グリーンメロンも
販売しています

あみ商工まつり 2016

同時開催
さわやかフェア
創療祭

開催日：平成28年10月23日(日)



今年も皆様のご協力をよろしくお願いいたします

